

令和8年度第1回郡山市スポーツ推進審議会 議事録（概要）

1 開催概要

日 時	令和8年6月26日（金）午後2時から午後3時07分まで
場 所	郡山市役所本庁舎2階 正庁
出 席 者	・ 委員（7名（12名中）） ・ 郡山市及び事務局（8名） 文化スポーツ観光部次長兼スポーツ振興課長
公開・非公開	公開
傍 聴 者	2名
議 事	（1）スポーツ施設における使用料減免の見直しについて （2）磐梯熱海アイスアリーナ及び郡山スケート場のあり方検討について （3）その他

2 議事内容

（1）議題1 スポーツ施設における使用料減免の見直しについて

【事務局】

資料に沿って説明し、御意見を伺った。

- ・ 令和9年4月1日から新たな料金体系がスタート。
- ・ 使用料減免の適正化、見直し案、市全体スケジュール等を説明。

【意見・質疑等】

委 員 少子化が進む中で、値上げをした場合の影響はどの程度考えているか。スポーツ離れが進んでしまわないか。

事務局 あくまで試算であるが、現制度下と比較して、それぞれ環境によって変わるかと思うが、現在手元でお示しできるのが、約34%増となる。

委 員 障がい者の減免率は、今までどおりという認識でよろしいか。

事務局 障がい者については、現在全庁的に検討しており、その点については情報提供や、審議会の場またはその他の方法で共有させていただきたい。

委 員 郡山市体育施設等使用料免除基準について、現行基準の文言の整理、組織の名称の変更等は、基準見直しの際に改正されるということによいか。

事務局 現状に合わせた形で改正をさせていただく。

委 員 スポーツをする団体としては、減免の問題は頭が痛い。子どもたちがスポーツを楽しく、いろいろな子どもたちができるような方法を一緒に考えていただきたい。
また、中学生の部活がなくなり、地域移行された場合に、指導者として受け入れている側にもなってくるかと思うが、その際の減免や基準について分からないところがあるため、その都度よろしくお願いしたい。

事務局 部活動の地域展開については、使用料の関係も並行して現在協議を進めている。スポーツ機会の減少や、競技力の低下という部分には極力つながらない結果になるように事務局としても取り組んでまいりたい。

委 員 現在、市スポーツ施設全体で約4,600万円が減免されているが、減免見直しが（案）
のとおり行われた場合、現行に対してどれくらい変わるのか。

事務局 条例改正後の使用料収入見込額及び基準見直し後の減免見込額については、改めて
整理させていただきたい。

委 員 「受益者負担の原則との乖離」のうち、「予約取り消しによる利用機会の損失」につ
いて、全額免除団体であっても、無断キャンセルについては損失分の使用料を払って
いただくという改正が必要である。

事務局 キャンセル料の関係については、スポーツ施設に限らず教育施設等々あるため、全庁
的に共有させていただきたい。

議 長 4段階に分けた減免措置のうち、100%、75%、50%、25%という説明があったが、
そのうち「75%」というのはどのような場合に該当するのか。

事務局 スポーツ施設においては「75%」減免の予定はない。

（２）議題２ 磐梯熱海アイスアリーナ及び郡山スケート場のあり方検討について

【事務局】

資料に沿って説明し、御意見を伺った。

・磐梯熱海アイスアリーナ及び郡山スケート場について概要を説明

（施設概要・利用状況推移、合宿実績、収支推移、近隣（東北）の類似施設、国内の類似施設
の閉鎖及び営業中止事例、施設の抱える課題、今後の検討スケジュール）

【意見・質疑等】

委 員 経営者の観点からは「存続は難しい」という方向性に行かざるを得ないと思うが、競
技者の観点からは「維持してほしい」。どちら側に立つかによってコメントが分かれ
る、非常に難しい問題だろうと思う。

仮に、「維持」という方向性で検討するのであれば、もっと何かシンボリックな場所
として発信するということを積極的に実施し、市民にとって郡山の誇りと思っても
らえるようなアプローチが必要だと思う。

委 員 前向きな話をすると、もう少し合宿の誘致をしたり、オリンピック選手を招いてスピ
ードスケートや氷に親しむイベントを企画したりしてはどうか。あとは、冬期以外で
の利活用について考える必要がある。低コストで何かできるものや、パブリックコメ
ントを行うことも考えられる。その他、経営に長けた民間会社に参入してもらうこと
なども考えていった上で、「継続」等のあり方検討を進めたらよいと思う。

委 員 当該施設の希少性は、郡山市だけの問題ではない。県や国などにおいて、一部費用負
担する制度はないのだろうか。

その他、スポーツ振興の視点において、「カーリング」のような氷を活かしたまちづ

くり、スポーツツーリズムを推進してはどうか。冷凍機を修繕したばかりで施設を廃止するのはもったいないと思う。

委員 どちらの施設においても、冬のイメージがあるため、「夏でも利用できる」というイメージ作りも必要。

その他、冬のスポーツや子どもの人口が減少傾向にあることから、先ほど挙げられた「カーリング」など、新たな種目を考えていく必要がある。

事務局 市ではかなりの額を冷凍機に投資していることから、今すぐに施設を廃止するわけではなく、将来的に施設のあり方を検討させていただきたい。少なくとも、それまでは市で利活用方法の検討や先ほど意見のあった冬季スポーツ以外の活用の仕方というのも課題と認識しており、今後将来的にこの施設を維持管理する上での柔軟な活用方法については、引き続き事務局の方で検討させていただきながら、施設を運営していきたい。

議長 市内中学校においても、アイスホッケー部の人数が少なくなってしまう、現在は熱海中学校と喜久田中学校の合同チームとなっている。そういう意味でも、スポーツ協会でも、利用者を広げたり、アピールしたりする必要があると感じる。収支を見れば、施設の廃止が考えられるが、実際には施設の希少性を生かす方法もあると思う。今後の施設のあり方については、幅広く検討してほしい。

(3) 議題3 その他

【事務局】

資料に沿って説明し、御意見を伺った。

・開成山地区におけるトップスポーツ公式戦入場者数の推移について説明。

【意見・質疑等】

議長 プロスポーツに週末を押さえられて、市民が使用する機会があまりないという影響も少し出ているが、そういうことも含めて、入場者数と市民の活躍の場との調整をどのようにしていくかということはなかなか大変だと思われる。しかし、今説明があったように、休館日を月曜日ではなくて木曜日にするなど、そういった工夫をそれぞれしていただいて、なるべく市民の方もプロスポーツの方と一緒にアリーナを使って運動に親しむ、そのような方向に行ければいいと私も思う。